	Me y	~~! \P ==		· 1	17.	. 115 500 5		1						Fe re
事業活動温暖化対策計画の実施状況に関する事項											2	022	年度	
	住 所 (法 人 に あ っ て は 、 主 た る 事 務 所 の 所 在 地) 熊本県球磨郡あさぎり町深田東字馬場19-1													
氏	: 名 (法 人 に あ っ て は 、株式会社くまもと製材													
名		, ,, ,				氏 名		代表取締役					et Alle	
事	事 業 概						要					材・木製品製造業		
		当す			業者			規模エネル	は温暖化の防止 ギー使用事業	者)				
該			る事	業		要件	熊本県地球温暖化の防止に関する条例施行規則第5条第2号該当特定事業者(自動車運送事業者)							
								✓ 特定事業者	が以外の事業者	-				
計		画 期 間						2021	年度 ~	2025 年	度			
事に	業定	*工場屋内及び構内外灯の水銀灯からLED照明へ変更 * 事務所内のLED照明へ変更 * 事務所内のLED照明へ変更 定 め た 措 置 の 実 施 状 況 * 太陽光発電設備設置にて電力の自家消費によるCO2削減を検討。 * 動力モーター及びVベルトを順次、高効率エコモーターや節電ベルトへ交換を図る。												
		年度区分		年 度		年	度		計	画期	間	I	1 .	票 年 度
	温室効果ガス算定排出量等	①排出量	(201	8)年度	(2	2020)年			(2022)年度	()年度	()年度	()年度	(2025)年度
温室効果ガスの排出の状況等		t-CO2		3,105		1,9	981	2,471	1,879					3,074
		増 減 率 (基 準 年 度 比)						△ 20.4 %	△ 39.5 %	%	%	%		△ 1.0 %
			森林	全 (CO2	び <u>)</u>	0	0					/
		補完的	≨il ⊞	可能 エ した 供 糸	電			0	0					
		手 段 による 削減量	· · · ·	証書	の購	入 (t-0		0	0					
		刊 / 改 里	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \) 他 るも	知 <u>の</u>	事 (t-C	が <u>(22)</u>	0	0					
		②合計(t-CO2)											/	/
		① - ② 差 引 後 排 出 量 (t-CO2)					2,471	1,879						
		差引後		率(基	: 準 4	F 度 J	北)	△ 20.4 %	△ 39.5 %	%	%	%	<u>/</u>	
	単	排 出 量 t-CO2		0.031		0.0	26	0.025	0.019					0.033
	位 算-	増減	率(基 準	年	度 比	()	△ 20.0 %	△ 39.2 %	%	%	%		7.5 %
	定	差引	後	非 出	量	(t-C	O2)							
	排出	差引後	増減	率(基	: 準 4	F 度 J	北)	%	%	%	%	%		

計画の進捗又は達成の状況等

0

位

記

量 原

等

特

2021年に引き続き業況好調で生産量も好調で前年並みに推移した。2021年度に工場 内・構内外灯・事務所の全照明をLED照明へ変更完了したこと、2023年2月にエアーコンプ レッサー設備更新による省エネ化と、太陽光自家消費システム稼働によりCO2排出量を大幅 に削減できた。今後も計画を上回る削減の期待ができる。

100,603 m³

H24.8~H25.3において木質バイオマスボイラの新設プロジェクトにより、5,049t-CO2国 項 内クレジットが認証された。

2022年度 原木投入実績

1 □のある欄には、該当する□内に「レ印」を記入してください。 備考

え

方

- 2 「計画期間」並びに「基準年度」「前年度」「目標年度」及びそれらの排出量は、提出済の事業活動温暖化対策計画書に一致させてください。
- 3 「計画の進捗又は達成の状況等」欄には、計画期間における排出量削減の進捗の状況及び計画終了時における事業活動温暖化対策計画書に 掲げた温室効果ガスの排出の抑制の量に係る目標の達成又は未達成の理由等があれば、記入してください。
- 4 「特記事項」欄には、過去の温室効果ガス排出削減に係る実績や地球温暖化防止に寄与する技術又は商品の開発等の取組があれば、記入してく ださい。